

保育園においては、保育課程を踏まえ、それぞれの指導計画や食育の計画等に基づく保育士等による保育実践の振り返りを重視するとともに、保育の内容等の自己評価及び公表を努力義務としています。保育園での自己評価を踏まえ、理念や目標について、共通理解を深め、職員の資質の向上及び職員全体の専門性の向上を図るとともに、保育内容の充実や、保育の特性を生かした質の高い保育実践に努め、社会的責任を果たしていかなければいけないと思っています。

当園では、保育士は自己評価チェックリストを元に評価し、園長、主任は保育園としての自己評価をもとに、振り返りを行うことにより、保育実践・内容等の課題をみつけ、改善の方向を探り、質的に向上させるとともに、今後、さらに豊かな保育を展開していくために活用することを目的とし、子どもの幸せに寄与できるように努めます。

1 評価対象者 保育士 14名

チェック項目	評価結果(%)
1.教育及び保育の基本と目標を理解し日々の保育を行っている。	92
2.教育及び保育にあたり子供達が安心できるよう配慮を行っている。	97
3.子供達の健康に配慮し適切な支援を行っている。	95
4.食育への配慮を行い食への興味を高める工夫をしている。	85
5.特別支援教育や障がい児保育について研究・理解し保育を行っている。	85
6.ねらい及び内容の健康の項目について理解し保育を行っている。	95
7.ねらい及び内容の人間関係の項目について理解し保育を行っている。	94
8.ねらい及び内容の環境の項目について理解し保育を行っている。	91
9.ねらい及び内容の言葉の項目について理解し保育を行っている。	92
10.ねらい及び内容の表現について理解し保育を行っている。	92
11.低年齢児の特徴を捉え、適切な保育実践の為の配慮を行っている。	93
12.指導計画の作成にあたって配慮すべき事項を捉え、日々改善している。	92
13.自己の倫理観や保育の質の向上の為園内外での研修に積極的に参加している	88
14.保育士間で話し合う機会を持ち、共通理解のもと皆が同じ様に保育に参加している。	88
15.室内の衛生、クラス廻りの清掃を心掛け、気持ち良い環境づくりを心掛けている。	93
16.地域交流に力を注ぎ、子育て支援を行っている。	85

保育所における自己点検・自己評価(R6 年度)

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方法〕

- ・ A、B、C、D の4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・ 項目ごとに、意見、改善策を記述してください。

A：たいへんよい(100)
B：よい(80)
C：一部検討を要する(50)
D：改善を要する(30)

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				乳幼児一人ひとりに目を向けた保育目標を組み立てている。小さい園だからこそできる目標も取り入れ、子ども達の成長を支援している。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				計画はその月の成長を踏まえた上で月末に記入することでより具体的な計画を立てている。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				どのクラスも日中の活動を長くし、余裕を持った保育が出来ていた。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事の前には前年度の反省を生かせるよう話し合いをし、行事後には必ず振り返りを行いより良くしようとしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			一部の人に負担が大きくなっているのかで仕事の割り当てを考えなおした
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			会議では他職員の助言などを聞いたり、共通理解を図るよい時間になっているが、今年も時間が長くなってしまった。来年度は時間を変えて必ず終わる環境にして行っていく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			各クラス計画を立ててクラス運営を行っている。乳児は短期目標を立て、振り返り、次の目標へと繋げている。複数担任のクラスでは話し合いを行い共通理解を図りながらチーム保育を行っている。年度後半には異年齢との関わりを多く持ち、活動の充実を図った。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○			
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効率的な活動の充実を図っているか。	○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○			
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				看護師が保健計画を立て、保健指導も年齢に合った指導を行っている。その内容を保護者に配信し家庭への啓発にも繋げている。避難訓練も定期的計画に行っている。地域で危険と感じたことは関係機関に都度連絡を入れている
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			今年度は研修担当者がテーマを決めていたが、来年度は保育者が知りたい・学びたいことをテーマに園内研修を行い、より保育に活かせる研修を行ってきたい。
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○				
	所外研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			社外研修は、社員を中心に参加した。来年度はパート職員ももっと研修に参加し、園全体のスキルアップを目指していきたい。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
情報について		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				就業規則に従って、研修を行い適正な取り扱いを順守している。保護者に対しては入所時に各種承諾を確認している。
		(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				本年も1年を通して、整理整頓を行い色々なものを使いやすいように協力して片つけた。出入口は自動ロックとインターフォンで確認ができる。
		(2)道具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				出来ている。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				小学校交流は長年担当者が同じなので年々交流の内容が深く良い物になっている。交流の大切さや、交流の楽しさを互いに感じ、より連携を多く密に取れるようになってきている。年長以外の交流がなかなかできていないので計画を立てて行きたい。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		小さい空間で保育を行っているため、日程・時間の設定は限らせて頂いている。園開放を年に2回行い、地域の方との交流が持てるようにしている。保護者とはいつでも面談ができる体制を取っている。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)（乳）幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		子育て相談窓口はHPで随時開放している。園庭がない・保育室が小さいことから年2回の園開放しかできないが、HPやポスターで掲示をし、多くの方の交流の場になるよう努めている。その際も子育て相談として、園長・主任が保護者支援を行っている。また、必要に応じて関係機関を紹介したり、繋いだりする支援を常に行っている。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				保護者の方には毎月の園だより・ドキュメンテーション・写真の公開を行っている。外部の方にはHPにて施設の情報を発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			常に保護者や外部の意見を聞きながら施設運営に努めている。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				